

○ タ イ ト ル : がん医療フォーラム 2023  
「活用しよう！相談と支え合いの場」

## アンケート

○ 日 時 : 2023年11月26日(日)13:30~16:30

○ 会 場 : 会場とオンラインのハイブリッド開催  
会場:よみうり大手町小ホール  
(東京都千代田区大手町1-7-1 読売新聞ビル)

○ 対 象 : どなたでもご参加いただけます

○ 開 催 概 要 : 近年、がんの診断と治療は大きな進歩を遂げていますが、一方で担当医以外に頼り先がなく、生活面を含めて孤独と不安に悩むがん患者さん・家族の皆さまは珍しくありません。フォーラムでは、信頼できる相談先と治療情報へのアクセス法をご紹介します。支え合いを担うがん患者団体などとも連携した相談支援と情報提供の一層の充実を探ります。

○ 参加者数(講師含) : 326名(会場110名+オンライン216名、講師のぞく)

○ アンケート回収数 : 142 件

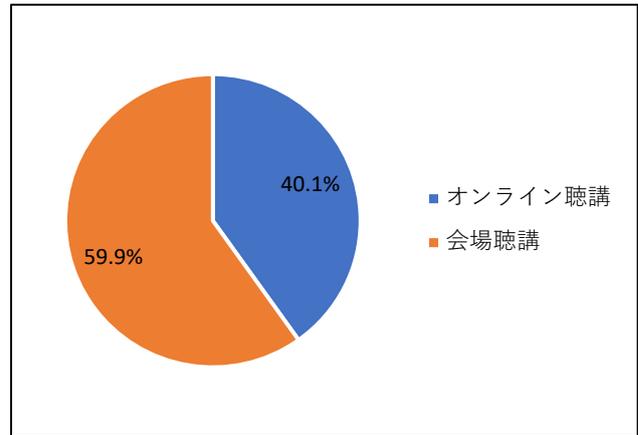
主 催 : 公益財団法人正力厚生会

後 援 : 厚生労働省、国立研究開発法人国立がん研究センター、公益財団法人がん研究会、  
一般社団法人日本がんサポーターブケア学会、読売新聞社

協 力 : 地域におけるがん患者の緩和ケアと療養支援情報普及と活用プロジェクト

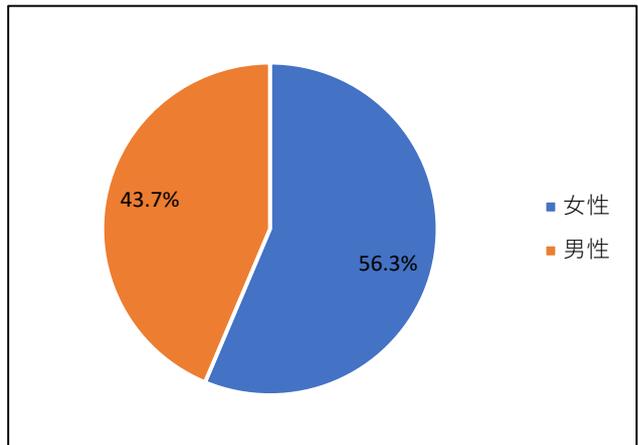
### フォーラム参加方法

	件数	比率
オンライン聴講	57	40.1%
会場聴講	85	59.9%
合計	142	100.0%



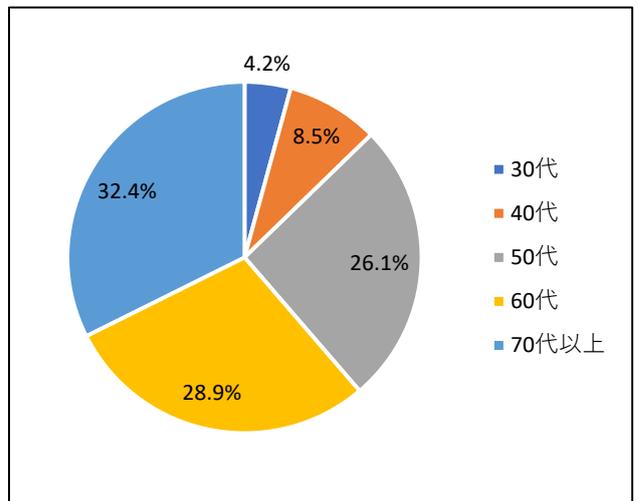
### Q1.性別を教えてください

	件数	比率
女性	80	56.3%
男性	62	43.7%
合計	142	100.0%



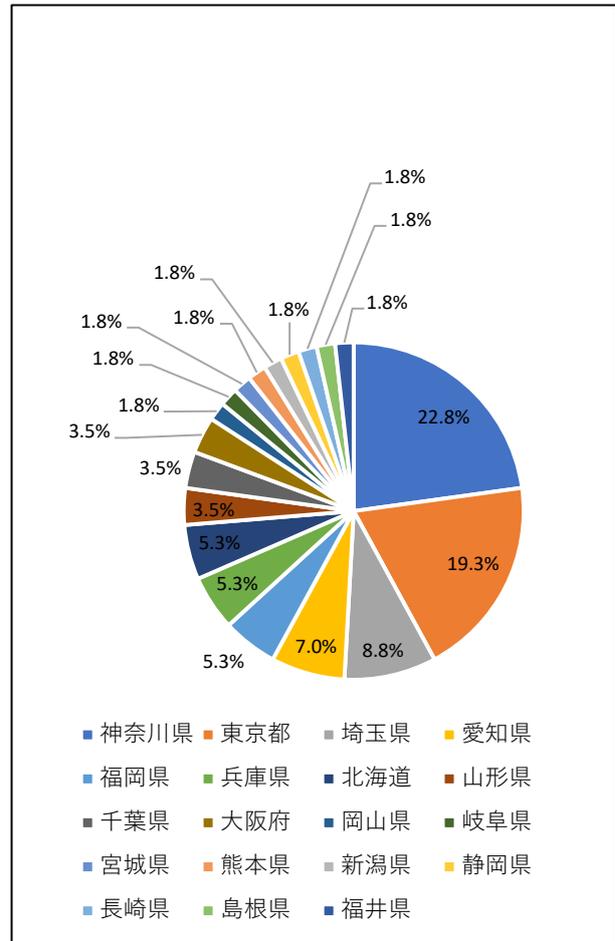
### Q2.年代をお選びください

	件数	比率
30代	6	4.2%
40代	12	8.5%
50代	37	26.1%
60代	41	28.9%
70代以上	46	32.4%
合計	142	100.0%

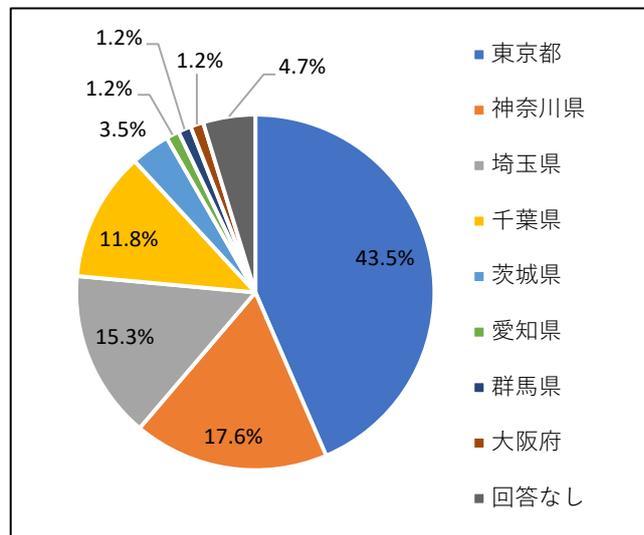


Q3.お住まいの都道府県を教えてください

オンライン聴講	件数	比率
神奈川県	13	22.8%
東京都	11	19.3%
埼玉県	5	8.8%
愛知県	4	7.0%
福岡県	3	5.3%
兵庫県	3	5.3%
北海道	3	5.3%
山形県	2	3.5%
千葉県	2	3.5%
大阪府	2	3.5%
岡山県	1	1.8%
岐阜県	1	1.8%
宮城県	1	1.8%
熊本県	1	1.8%
新潟県	1	1.8%
静岡県	1	1.8%
長崎県	1	1.8%
島根県	1	1.8%
福井県	1	1.8%
	57	100.0%

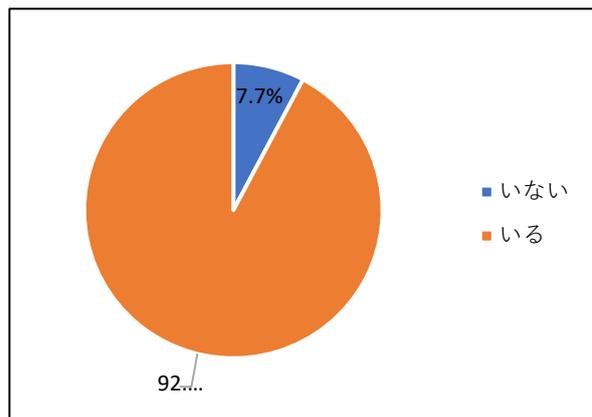


会場聴講	件数	比率
東京都	37	43.5%
神奈川県	15	17.6%
埼玉県	13	15.3%
千葉県	10	11.8%
茨城県	3	3.5%
愛知県	1	1.2%
群馬県	1	1.2%
大阪府	1	1.2%
回答なし	4	4.7%
合計	85	100.0%



Q4.現在または過去にご自身やご家族、周囲にがんにかかっている方はいらっしゃいますか。

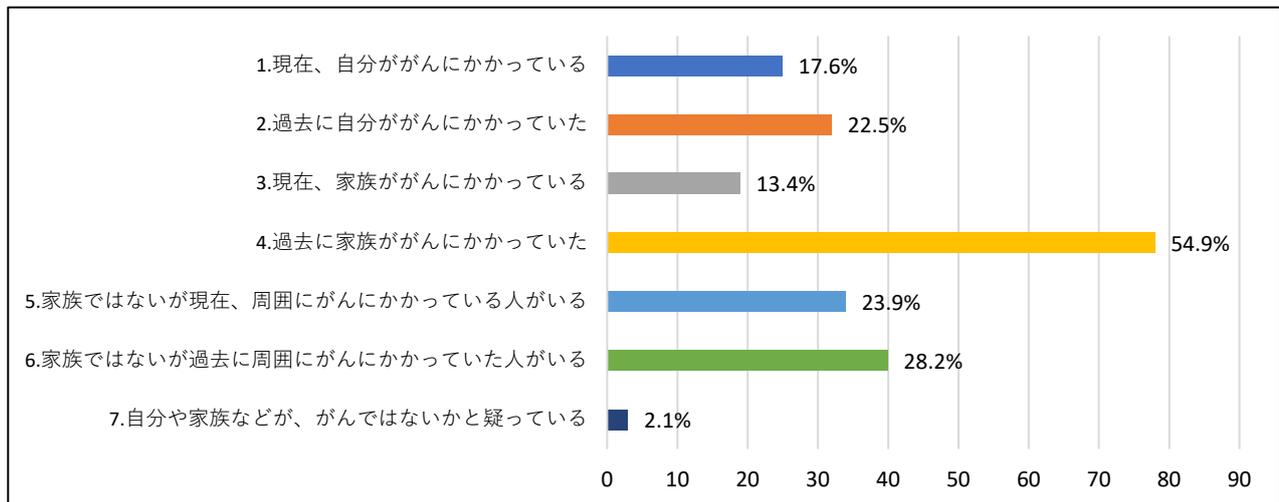
	件数	比率
いない	11	7.7%
いる	131	92.3%
合計	142	100.0%



a. (いると回答された方) 当てはまるものすべてをチェックしてください。

	件数	比率
1.現在、自分ががんにかかっている	25	17.6%
2.過去に自分ががんにかかっていた	32	22.5%
3.現在、家族ががんにかかっている	19	13.4%
4.過去に家族ががんにかかっていた	78	54.9%
5.家族ではないが現在、周囲にがんにかかっている人がいる	34	23.9%
6.家族ではないが過去に周囲にがんにかかっていた人がいる	40	28.2%
7.自分や家族などが、がんではないかと疑っている	3	2.1%
回答数	231	
回答者数	142	

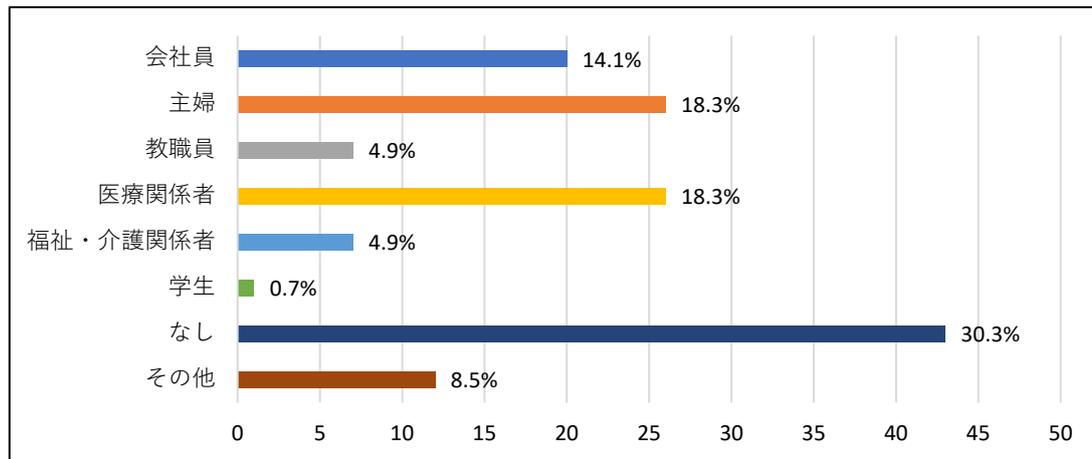
※複数回答の為、回答者数より比率を算出しています。



Q5. 職種をお聞かせください。

	件数	比率
会社員	20	14.1%
主婦	26	18.3%
教職員	7	4.9%
医療関係者	26	18.3%
福祉・介護関係者	7	4.9%
学生	1	0.7%
なし	43	30.3%
その他	12	8.5%
合計	142	100.0%

その他：公務員、個人事業主、就職支援者

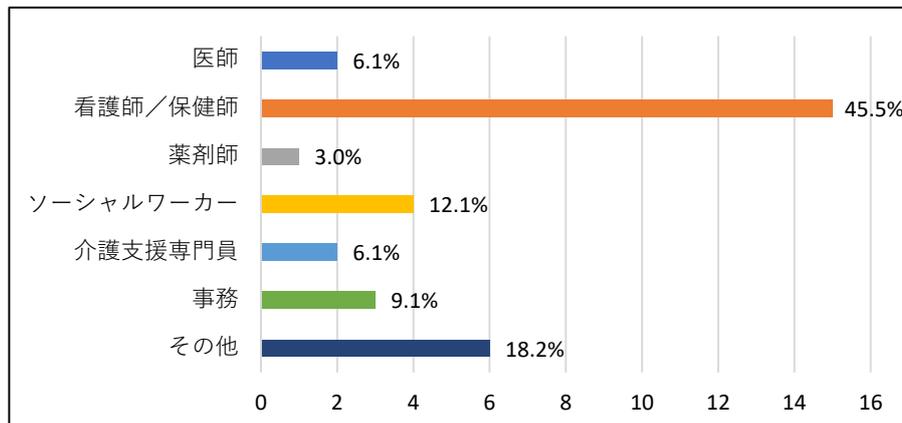


Q6.上記で「3.医療関係者」および「4.福祉・介護関係者」にチェックされた方にお尋ねします。

(1)職種・専門分野をお聞かせください。

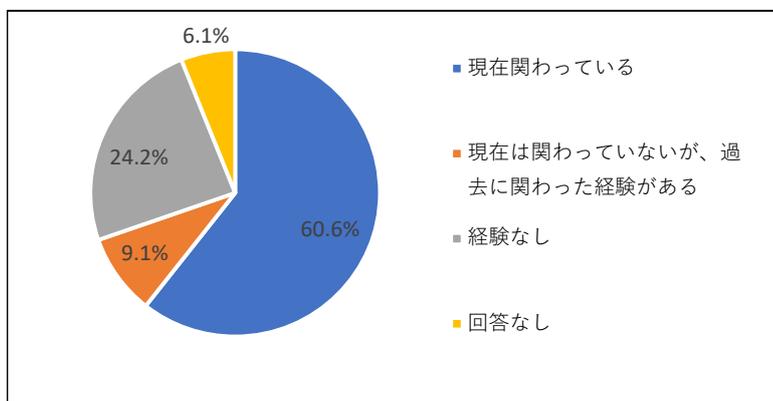
	件数	比率
医師	2	6.1%
看護師／保健師	15	45.5%
薬剤師	1	3.0%
ソーシャルワーカー	4	12.1%
介護支援専門員	2	6.1%
事務	3	9.1%
その他	6	18.2%
合計	33	100.0%

その他：助産師、就労、臨床検査技師、研究者



(2)がん患者さんやご家族などに対する相談支援に関わったご経験をお聞かせください。

	件数	比率
現在関わっている	20	60.6%
現在は関わっていないが、過去に関わった経験がある	3	9.1%
経験なし	8	24.2%
回答なし	2	6.1%
合計	33	100.0%

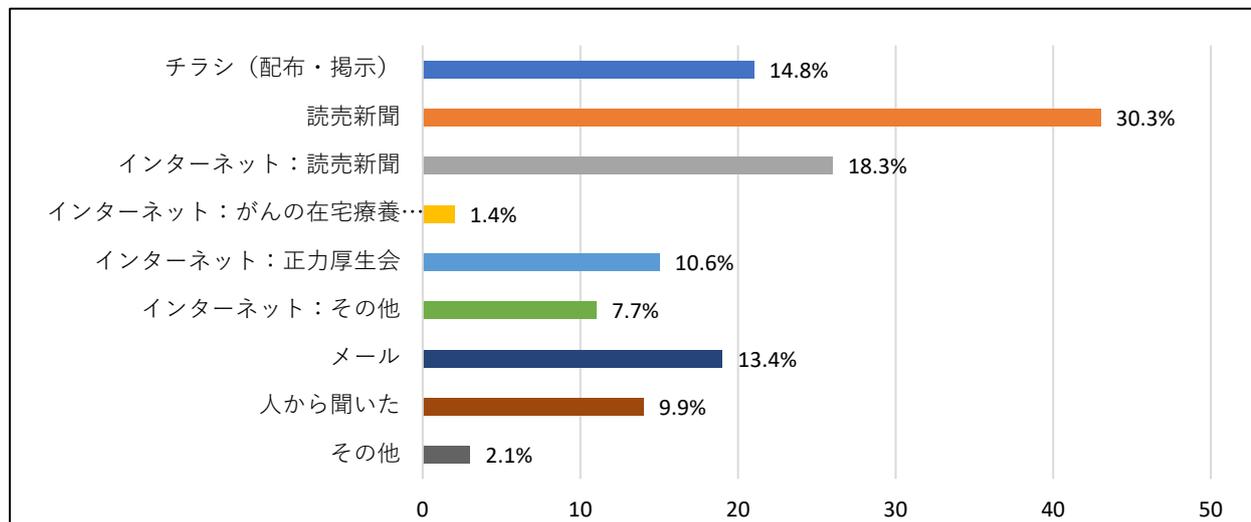


Q7.本日のフォーラムをどこで知りましたか。

	件数	比率
チラシ（配布・掲示）	21	14.8%
読売新聞	43	30.3%
インターネット：読売新聞	26	18.3%
インターネット：がんの在宅療養サイト	2	1.4%
インターネット：正力厚生会	15	10.6%
インターネット：その他	11	7.7%
メール	19	13.4%
人から聞いた	14	9.9%
その他	3	2.1%
回答数		154
回答者数		142

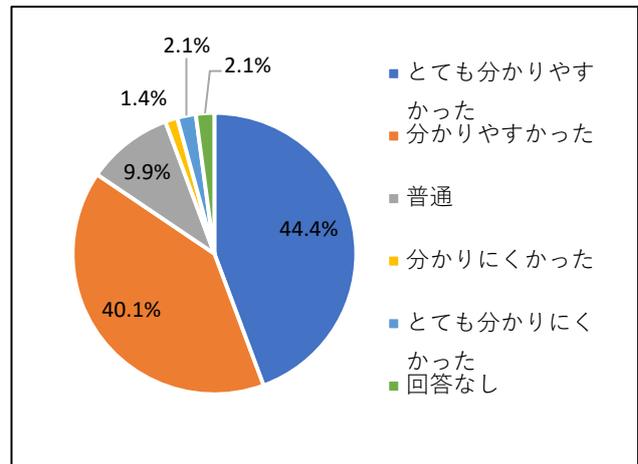
人から聞いた：友人 その他：よみポ、放送大学

※複数回答の為、回答者数より比率を算出しています。



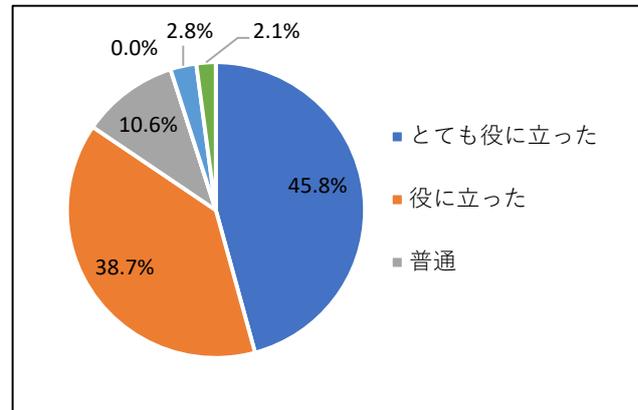
Q8.フォーラムの内容は分かりやすかったですか。

	件数	比率
とても分かりやすかった	63	44.4%
分かりやすかった	57	40.1%
普通	14	9.9%
分かりにくかった	2	1.4%
とても分かりにくかった	3	2.1%
回答なし	3	2.1%
合計	142	100.0%



Q10.フォーラムの内容は役に立ちましたか。

	件数	比率
とても役に立った	65	45.8%
役に立った	55	38.7%
普通	15	10.6%
あまり役に立たなかった	0	0.0%
全く役に立たなかった	4	2.8%
回答なし	3	2.1%
合計	142	100.0%



## <自由回答>

■あなたの考える「がんを知り、がんと共に生きる社会」とは、どのような社会ですか。ご自由にお書きください。

- 気軽に気持ちや考えを話せる、相談できる場所がある …19 件
- 「がん相談支援センター」が活かされている …9 件
- 気軽に気持ちや考えを話せる人がいる …6 件
- 信頼できる客観的な情報を提供してくれる …6 件
- 家族が相談できる場所がある …5 件
- 患者サロン（カフェ）やマギーズのような場所 …4 件
- 患者同士のコミュニケーションができる …4 件
- 安全安心な場所であること …3 件
- いつもの日常が可能な限り送れるサポート体制 …3 件
- 患者会の充実 …3 件
- 病院や薬局へのアクセスがしやすい …2 件
- 患者だけでなくその周辺（家族）とも関係を作れる …2 件

■本日のフォーラムでもっと詳しく知りたかった点や議論したかった点、お感じになったことなどをご自由にお書きください。

- 山口さんの話が良かった、参考になった …10 件
- 村本さんのお話が良かった、感動した …3 件
- 既存の仕組みを幅広く活用してもらうための広報の重要性 …6 件
- 参考になった、勉強になった …5 件
- 資料が欲しい …4 件
- 相談支援センターの実際の取り組みと現状（機能を果たせているか） …3 件
- 知らなかった情報を知ることができた …3 件
- 参加できて大変良かった …3 件
- 医師から患者への情報提供の実情 …3 件
- 医療者の立場として、ブラッシュアップの必要性を感じた …2 件
- 職場での理解・取り組みの必要性を感じた …2 件
- 自分や周りの人ががんになったら、と具体的に考えることができた …2 件
- 患者会の詳細、今後について …2 件
- 図書館の活用 …2 件
- 好事例を知りたかった …2 件
- セカンドオピニオンの必要性、選び方 …2 件
- ピアサポートの詳細 …2 件